

介護職員等処遇改善加算等における「職場環境要件」の提示

当事業所では、職員が安心して長く働き続けられる環境づくりを目指し、介護職員等処遇改善加算取得に伴う「職場環境要件」について、以下の通り取り組みを実施しています。

1. 入職促進に向けた取組

- ・理念、ケア方針と人材育成

法人や事業所の理念やケアの方針、働きがいを発信する取り組みを行っています。

- ・誰もが活躍できる多様なキャリア採用

他産業からの転職者、主婦層、シニア層など、多様な背景を持つ人材を幅広く受け入れるための採用体制を整備しています。

2. 資質の向上やキャリアアップに向けた支援

- ・働きながら目指す資格取得支援

働きながら介護福祉士等の資格取得を目指す職員に対し、研修受講日の出勤扱い、受講費用の支援など、ステップアップを全面的にバックアップしています。

- ・定期的なキャリア面談と相談窓口

能力や資格に応じたキャリアパスと、人事考課（人事評価制度）を連動させ、職員の頑張りや成果が適切に評価・処遇に反映される仕組みを構築しています。

3. 両立支援・多様な働き方の推進

- ・有給休暇を取得しやすい雰囲気・意識づくり

職員一人ひとりが心身ともに健康で、安心して長く働き続けられる環境づくりを大切にしています。その一環として、有給休暇を取得しやすい職場風土の醸成に努めています。

- ・有給休暇取得推進のための環境整備

情報共有の徹底や複数担当制の導入により、チーム全体で業務をバックアップできる体制を構築し、有給休暇の取得促進や負担軽減に繋がっています。

4. 腰痛を含む心身の健康管理

- ・健康管理対策の実施

全職員を対象とした定期健康診断の確実な実施に加え、メンタルヘルス不調を未然に防ぐためのストレスチェックや相談窓口を設置しています。

- ・事故、トラブルへの対応マニュアル等の作成及び体制整備

万が一の事故やトラブル、利用者・家族からの要望等に対して、組織として迅速かつ適切に対応できるよう、マニュアルの整備や体制構築を行っています。

5. 生産性向上のための業務改善の取組

- ・現場の課題の「見える化」による業務改善の推進

定期的なミーティングやヒアリング、活動記録の振り返りを通じて現場の課題を洗い出し、「見える化」を図っています。

- ・5S 活動等による環境整備

業務の無駄を省き、安全で効率的な作業環境を維持するため、整理・整頓・清掃等の職場環境の美化・効率化に取り組んでいます。

- ・介護ソフト、情報端末の導入

介護記録ソフトやタブレット端末を活用し、日々の記録入力や情報共有のデジタル化・迅速化を進めています。これにより、職員の転記作業の負担を軽減し、本来の退陣支援業務に集中できる環境を整えています。

6. やりがい・働きがいの醸成

- ・ミーティング等による職場内コミュニケーションの活性化

定期的なミーティングや面談の機会を設け、業務上の課題や改善点を気軽に話し合える、風通しの良い組織風土をつくっています。

- ・ケア方針や法人理念を学ぶ機会の提供

定期研修などを通じ、利用者本位のケア方針や介護保険制度の目的、当法人の理念を改めて学ぶ機会を設けています。全職員が共通の価値観と高い意識を持って、質の高いケアを提供できるよう努めています。

ます。